

令和2年9月17日の面談におけるコメントへの回答

資料1

令和2年9月25日

四国電力株式会社

No.	コメント内容	回答	回答日
1	(32P,24P共通) 熱応力を評価するにあたって、20°Cを起点として評価を実施しているように見える。その考え方の妥当性を説明願いたい。	熱応力の基準温度の考え方について、資料2にて回答する。	R2/9/25
2	(32P,24P共通) 輸送中に想定される温度変化（温度低下・上昇）による評価についての考え方を説明願いたい。例えば、構成部材の強度、ボルトの締め付け力への影響（温度 低→高、高→低）はどのように評価しているのか。	輸送中に想定される温度変化による評価について、資料2にて回答する。	R2/9/25
3	(32P,24P共通) 燃料被覆管について、中性子照射量のみを考慮しているように見えるが、ガンマ線の影響はどのように評価しているのか。	燃料被覆管への照射影響に対する考え方について、資料3にて回答する。	R2/9/25